

羅針盤

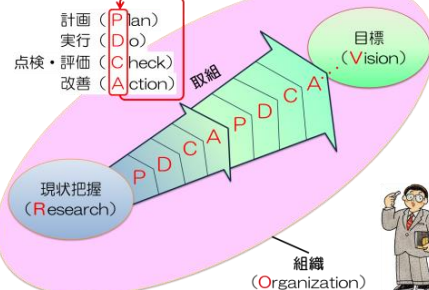
組織的な生徒指導力を高めるために

～平成29年度に向けて生徒指導『校内研修パッケージ』活用のススメ～

2月も中盤を迎えました。この時期は各分掌において今年度の教育活動の振り返りが行われ、職員会議等での共通理解を基に、次年度の教育実践に向けた提案が行われているのではないのでしょうか。(右図「PDCAサイクル」参照)

生徒指導実践においても同様に振り返りや次年度への提案が行われると思います。そこで、児童生徒のよりよい成長に向けた改善策の一つとして、生徒指導の充実を目指して開発された『校内研修パッケージ』を活用した校内研修の実施を、平成29年度の年間計画に提案してみませんか。

取組の流れ



『生徒指導「進め方」パッケージ』から

- ①スライド資料 (研修担当者の進行原稿)
- ②提示用資料 (パワーポイントのスライド)
- ③配付用資料 (受講者への配付スライド資料)
- ④ワークシート (受講者の研修資料)
- ⑤事例 (課題別研修の研修資料)

※研修を運営する生徒指導担当者の準備や進行の負担が軽くなるよう工夫しています。

必見 生徒指導担当者

岡山県「ももっち」

生徒指導の充実のために
校内研修パッケージ
を開発しました!!

特長1 研修に必要なアイテムがセットに!
スライド資料、研修資料、ワークシート等がセットになっています。スライド資料には説明原稿(シナリオ)が付いているので、進行役の先生も安心!

特長2 選べる5つの研修パッケージ!
学校の実態に応じて、研修パッケージの組み合わせは自由!

特長3 1回の研修時間は60分!
放課後等に研修可能。校外研修に出かけなくても、生徒指導の理解を深められる!

特長4 講義で学ぶ、事例で深める、
協議で共通理解をする研修!
講義中心ではなく、事例研究や協議を通して生徒指導を学びます。ベテランの経験を若手が吸収!

さあ、まずは、
第一歩を踏み出してみよう!!

平成28年2月 岡山県総合教育センター

- 生徒指導の基礎研修
 - 生徒指導の「基礎」を学ぶ
 - 生徒指導の「進め方」を学ぶ
- 生徒指導の課題別研修
 - いじめ
 - 不登校
 - 暴力行為
 } の対応と未然防止について学ぶ



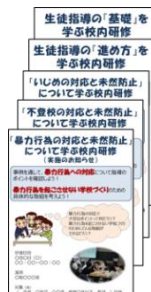
協議中心の研修なので、同僚性が高まります。
ベテランから若手へ、知識・スキル・思いの伝承が図られます。

授業日の放課後でも実施できます!
60分を2回に分けて実施するなど、各校の状況に合わせて使用できます。

『校内研修パッケージ』を活用した研修を実施して、組織的な生徒指導力を高めるとともに、
・全ての児童生徒に「居場所」のある学校づくり
・児童生徒の関わり合いを通して「絆」づくりができる学校づくり
・学習意欲や自己指導能力を高めることのできる学校づくり
について共通理解を図りましょう。

『校内研修パッケージ』は岡山県総合教育センターのWebページから全てダウンロード(下記)できます。校内研修実施に関する質問等ありましたら生徒指導部(0866-56-9105)までお問い合わせください。

【http://www.edu-ctr.pref.okayama.jp/gakkoushien/seitoshido/digitaltext_2015/index.html】



【実施校の教員の声】

- ・教職員同士の共通理解や学校としての指導力を上げるために大切な研修だと思いました。
- ・事例を用いた研修を通して、効果的な指導と再発防止の取組を学ぶことができました。
- ・様々な年代の先生と話し合うことで、いろいろな方法や考えを知ることができ、今後の指導の参考になりました。自分の日頃の指導を見直すきっかけにもなりました。